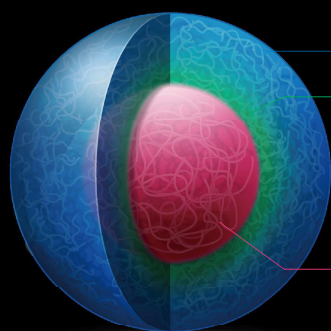


現場で発生する全ての美観低下要因に対応する高耐久ワックスの完成形。  
最先端ポリマー技術を採用した最高峰耐久ワックス。

## 新開発 ポリマーアロイ<CP701R>

『新開発ポリマーアロイ<CP701R>粒子』は、複数の特性を持ったポリマーが3層構造となることで、ポリマーがそれぞれの特性を高度に発現できる最先端ポリマー技術を採用しています。



### 【外層(青層)】

「耐久性特化ポリマー(硬いポリマー)層」  
外層は剛性の高い「低分子硬質ポリマー」を細密化配列することにより、従来硬いポリマーでは困難であった造膜を可能にし、傷や汚れに優れた性能発現を行います。

### 【中層(緑層)】

「耐汚れ性特化ポリマー層」  
耐汚れ性特化ポリマーは、外層の硬質ポリマーと相乗し合う構造配列を行なうことにより、汚れを抑制する効果を高めています。

### 【内層(赤層)】「光沢維持性特化ポリマー(柔らかいポリマー)層」

内部層は「衝撃吸収スプリングコアポリマー」で形成され、弾性に富んだ柔らかいポリマーが内部架構することによりスプリングの役割を果たしています。これにより、衝撃吸収性が高まり、光沢維持性に大きな効果を発現します。

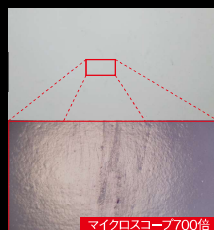
## 美観低下要因と必要性能

|        | STEP.0<br>〈塗布作業〉       | STEP.1<br>〈〜約1週間〉                      | STEP.2<br>〈〜3週間〉             | STEP.3<br>〈1ヶ月〜〉                   |
|--------|------------------------|----------------------------------------|------------------------------|------------------------------------|
| 美観低下要因 | 初期光沢や膜厚感による光沢性能は必要不可欠。 | 皮膜の完全硬化までBHMが付着しやすく、表面が綺麗な状態なので非常に目立つ。 | 歩行等による磨耗や傷の蓄積が始まり、光沢の低下が始まる。 | BHMの付着は落ちにくく、傷に土砂等が入り込み床面全体が汚れ始める。 |
| 必要性能   | 塗布光沢                   | 耐BHM性                                  | 光沢維持性                        | 耐汚れ性                               |
|        | 時間の経過                  |                                        |                              |                                    |

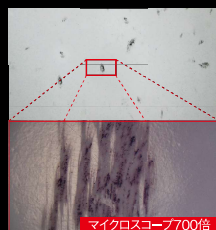
## 耐久性能要素を高次元で融合

### 耐BHM性比較

ヒールマークテスターにて正転・反転各1分間×3セット試験したタイルを比較



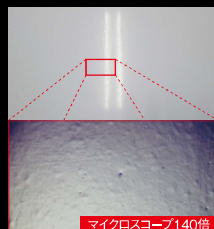
GPX



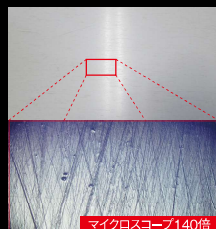
他社品A

### 光沢維持性比較

床置き状態で3週間歩行されたタイルを比較



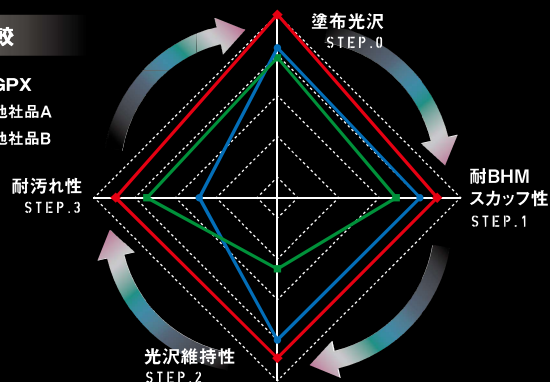
GPX



他社品A

### スペック比較

● GPX  
● 他社品A  
● 他社品B



|      | 塗布光沢(膜厚感)<br>STEP.0 | 耐BHMスクラップ性<br>STEP.1 | 光沢維持性<br>STEP.2 | 耐汚れ性<br>STEP.3 |
|------|---------------------|----------------------|-----------------|----------------|
| GPX  | 10                  | 9                    | 9               | 9              |
| 他社品A | 8.5                 | 8                    | 8               | 5              |
| 他社品B | 8                   | 7                    | 4.5             | 7.5            |

● 使用時には安全な作業のため、各製品の使用上の注意を読んでから正しくご使用ください。 ● ここに記載された内容以外の詳細につきましては、弊社担当営業までお問い合わせください。



株式会社 リンレイ 業務製品事業本部

本社 〒104-0061 東京都中央区銀座 4-10-13  
TEL.03(3541)4851(代)

東京 03(3543)2281・大阪 06(6394)4571  
名古屋 052(581)8241・札幌 011(521)5271  
仙台 022(223)6868・広島 082(232)2333  
高松 087(834)2738・福岡 092(883)7000

FM589905/ISO9001  
EMS589904/ISO14001  
秦野事業所認証登録

<http://www.rinrei.co.jp/>



大豆油インキで印刷しています。本カタログに掲載されている製品の仕様は予告なく変更される場合があります。

2012.11